

≡ プレスリリース ≡

報道関係者各位

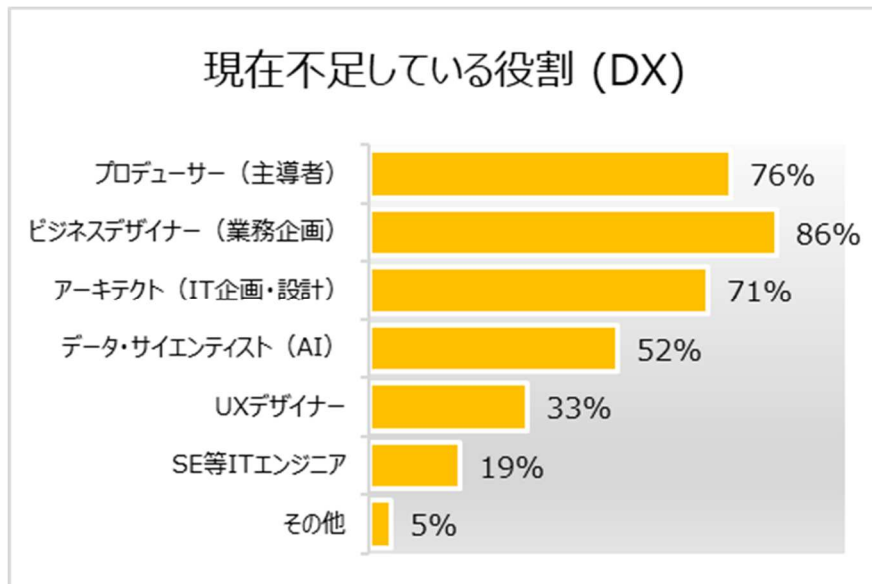
サーベイ

2022年11月7日
株式会社スクウェイブ

ITベンチマークサービスで定評のあるスクウェイブ社による IT投資動向調査の結果概要発表 ～一次速報:DX化のビジネスデザイナー不足鮮明～

株式会社スクウェイブ(所在地:東京都千代田区、代表取締役:黒須豊、以下スクウェイブ)より、新しいIT可視化プラットフォームSLR.net®会員による最初のIT投資動向調査結果速報がでた。国内大手の厳選された主要企業のDX化推進状況が可視化されている。今回の概要が示唆する内容として、大半の大手企業においてDX化成功の鍵と言えるビジネスデザイナーが不足していることが明確になった点だといえる。

SLR.net®は引き続き参加登録を受け付けており、参加登録すれば、直ちに自身のポジショニングも可視化される。

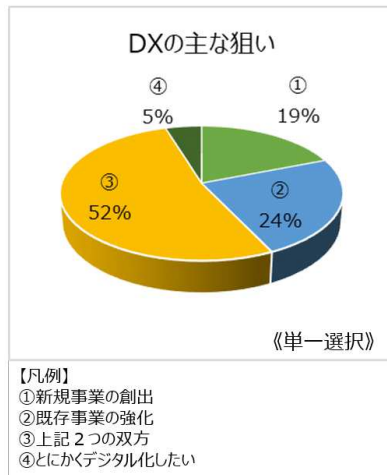


これまでも同様の調査は様々な機関・組織において実施されているが、今回スクウェイブが実施した調査において明らかになった特徴的な傾向は、まとめると以下の通りである。

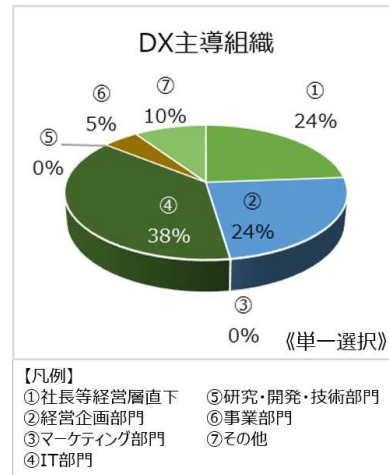
- 今回、メインの調査項目の1つであったDX推進については、まず、DX化の狙いについて、新規事業創出を第一に目指すとした企業は19%しか存在しない。他方、既存事業の強化を目指すとした企業が24%であり、双方を目指すという漠然とした状態の企業が過半数を占めた。新規事業創

出は、スクウェイブが考えるところのDX化の一番の価値であるが、DXについて明確なゴールが定まらない日本企業の実体が垣間見られる。

- DXの主な狙いについて、全体の回答内訳を示す。



- DXを主導する組織について、全体の回答内訳を示す。



今回の速報は以上である。なお、上記調査はいつでも新規参加企業が追加登録して結果を得られるようになっている。上記以外の結果（IT投資の対売上比率、IT戦略投資比率、IT支出総額の内外比率等）について知りたい方、自社のポジショニングについて確認したい方はぜひ参加登録頂きたい。

参照) <https://www.k2wave.biz/slmet>

【本件に関するお問い合わせ先】
 株式会社スクウェイブ 社長室
 E-mail: reception@k2wave.com

※記載の会社名、製品名は、それぞれ会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

以上